

ひなたぼっこ

グループホーム ひなたの家

平成 22 年 3 月 発行

第4号

お知らせ

小西清隆所長が、1月15日(金)付で、ひなたの家所長を退任されました。
菅原裕介係長が1月16日(土)より、新しくひなたの家の所長に就任されました。
これからもどうぞ宜しくお願い致します！

ノロウイルスについて

先日、秋田市の飲食店でノロウイルスがあったとのニュースが流れていました。
そこで、よく耳にするノロウイルスについて、簡単にまとめてみました！

<ノロウイルスとは？>

近年多くの患者が発生、11月から3月に多くみられます。高齢者がノロウイルスにかかり、亡くなるケースもあるようです。

このノロウイルスによる嘔吐・下痢は、カキ・二枚貝などを食べ発症します。その後、感染が家庭や施設内で、人から人へと広がります。施設内での集団発生の事例が多く報告されています。

特に乳幼児や抵抗力の弱っている高齢者などは感染、発症することが多いと言われています。

<症状>

- ・ウイルスは人の腸内で増える。吐き気・嘔吐、下痢・腹痛、風邪に似た症状がある
- ・感染し、発病までの潜伏期間は平均1～2日と比較的短期間

しかし、嘔吐、下痢により水分は失われるため、水分補給に努めるようにして下さい!!

<感染経路>

1. **経口感染** けいこうかんせん・・・ノロウイルスに汚染された飲料水や食物を飲食する事によって感染する。
→カキや、二枚貝が原因となる場合が多い
2. **飛沫感染** ひまつかんせん・・・ノロウイルスを発症している患者の吐物や下痢便が床に飛び散り、その飛沫（極小さな水滴が1～2m程度）を吸い込む事によって感染する。

<予防>

最も重要で有効な予防方法は手洗いです。

下痢便及び吐物は速やかに処理する必要があります。雑巾、タオルはビニール袋へ入れて密封し、破棄する。

塩素系消毒剤で吐物や下痢便のあった箇所を中心に広めに消毒する。

<調理について>

貝類は充分に加熱して食べるようにする。中心温度で75℃、1分間以上加熱する。
また、貝類を調理する際に使用した包丁やまな板は、使用後熱湯やアルコールで消毒する。

ひなたの家開設から一年が経ちました

遅くなりましたが…。明けましておめでとうございます。

今年も一年、宜しくお願い致します!!

昨年12月30日に、もちつきを行いました。

掛け声をかけられたりし、

皆様とても楽しまれた様子でした。

ひなたの家初めてのお正月。玄関や神棚、和室等

正月飾りを皆様と一緒にしました。正月料理と

して、黒豆や昆布巻き等、美味しく頂きました。

今年一年、皆様が幸せで健康でいられますように!!



そして、ひなたの家が2月15日で1周年を迎えました!!

今まで撮影した様々な写真をデジカメとテレビを使い、スライドショーにて上映しました。

皆様見覚えのある顔に楽しまれた様子でした。

▲一周年ということで、お花が届きました～!!



誕生会

1月に3名様、2月に2名様と、

ひなたの家では冬生まれの方が一番多いです。

それぞれの好物のお昼ごはん、プレゼントをささやかですが、贈らせて頂きました。

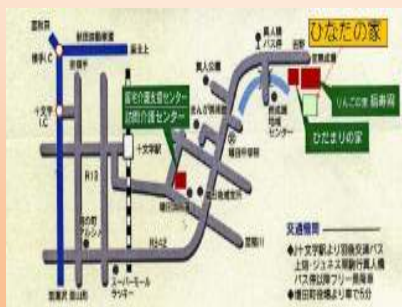
まだまだ寒い日が続いていますが、皆さんの笑顔で心も身体も温まったような気がしました!



発行・編集/認知症対応型共同生活介護

グループホーム ひなたの家

広報委員会 近美・内藤



〒019-0703

秋田県横手市増田町
吉野字梨木塚 95-2

TEL 0182-55-1158

FAX 0182-45-2280

ひなたの家では、慰問やボランティアの方を募集しております。お気軽にお問い合わせください。

編集後記

開設から早くも一年が経ちました。過ぎてみると本当にあっという間です。周囲の皆様のご協力があって、初めて『ひなたの家』ができているのだと改めて感じる今日この頃です。今後もより一層、入居者の皆様が健康で楽しく過ごすことができるよう援助してまいります。これからも宜しくお願い致します。